土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　二級河川　矢野川水系　花上上川　外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.4(堀田奥川)	**調査位置**	広島市安佐北区狩留家町　地内			**北緯**	34° 28′ 3.5″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 3月 10日 ～ 2021年 3月 11日	**東経**	132° 35′ 43.3″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 221.02m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°
総削孔長	5.00m	**使用機種**	**試錐機**	東邦D1-B	**エンジン**	ヤンマーNFD-12	**ポンプ** 東邦 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	219.82	1.20		玉石混じり砂礫		暗茶～茶褐	rd5		完新世	土石流堆積土。 φ20～50mmの角礫を主体とし、GL-0.70m以深から5～10cm大の玉石を混入する。 マトリックスは細礫を伴う中～粗砂。	0.00
	219.12	1.90		礫混じり砂		暗茶	rd2			土石流堆積土。 粒径不揃いの緩い砂を主体とし、φ20～30mmの角礫を混入する。	
2											
3				花崗岩		淡橙灰			後期白亜紀	比較的硬質な花崗岩（CM～CH級） 岩質は硬質で10～30cmのコアで採取される。亀裂を有し、一部、礫～岩片状となる。 亀裂面は密着しており、比較的新鮮である。 GL-4.40m及び4.70m付近、風化により細礫状となる。	
4											
5	216.02	5.00									
6											
7											
8											
9											

標準貫入試験

深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
	9	1.00	貫入不能			50/0		
		1.00 / 1.38	2	2	5	9/300		
		1.65	貫入不能			50/0		
		2.00						
		3.00	貫入不能			50/0		
		3.00						
		4.00	貫入不能			50/0		
		4.00						
		5.00	貫入不能			50/0		
		5.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				3/10
				3/11